

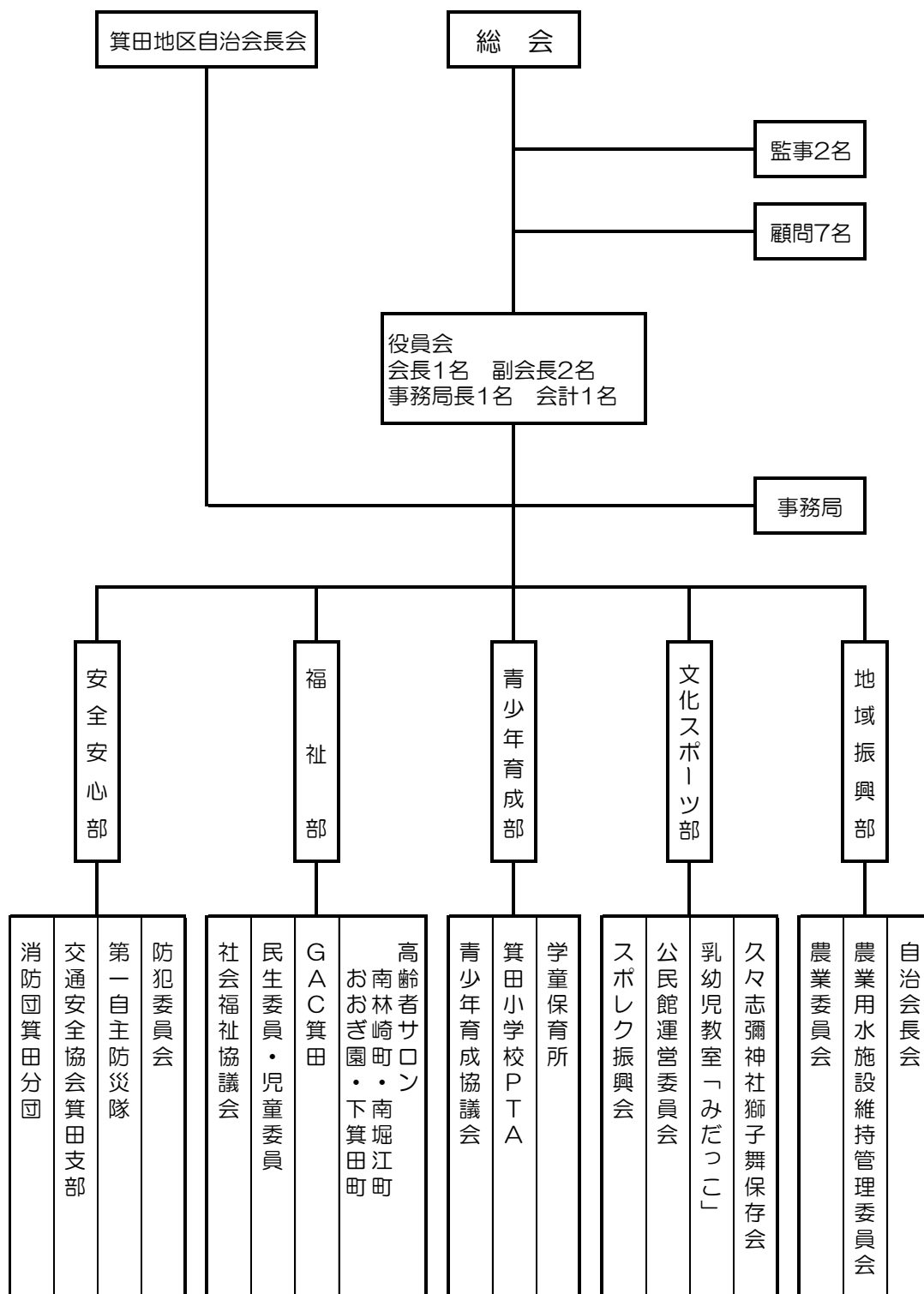
箕田地域計画



(左上：みだフェス、右上：ジョギング&ウオーク大会、左下：町民大運動会、右下：虫送り祭り太鼓)

2024年4月
和の街箕田地域づくり協議会

和の街箕田地域づくり協議会組織図（令和5年）



地域計画について

(1) 地域計画とは

「地域計画」とは、住みよい地域をつくっていくために、箕田地区に住むみんなが自ら立てる計画です。

住んでいる地域の状況（地理的な特性、自然・歴史・文化・人材などの地域資源、地域の課題）を把握し、整理しながら、箕田地区に住むみんなが「住みよい地域」とは何かを考え、意見交換を行い、自らが取り組む課題の解決方法や地域を元気にする方法などをまとめた、地域づくりの指針です。

(2) 見直しにあたって

この計画は、2020年に策定した地域計画の改定版で、計画の見直しにあたっては、これまでの活動を振り返り現状を把握するとともに、令和5年7・8月に実施した住民アンケート、地域カルテなどをもとに、「和の街箕田地域づくり協議会」の委員・役員・事務局員が中心となり、見直し案を練り上げて再策定しました。



(3) 地域計画の期間

この計画の期間は、2024年度から2027年度の4年間です。この4年間は、鈴鹿市総合計画2031の前期基本計画期間に当たります。



1 箕田地区の将来像

誰もが愛着を持ち、住んでよかった。
誰もが愛着を持ち、住んでいたい。
そう思える、輝くまち「和の街箕田」

2 地域づくりの基本目標

みんなが住みやすい和の街を目指します。

◇安全安心部の目標◇

みんなが安心して暮らせるまち

◇福祉部の目標◇

のびのびと子育てし、高齢者がいきいき過ごすまち

◇青少年育成部の目標◇

青少年が健やかに育つまち

◇文化スポーツ部の目標◇

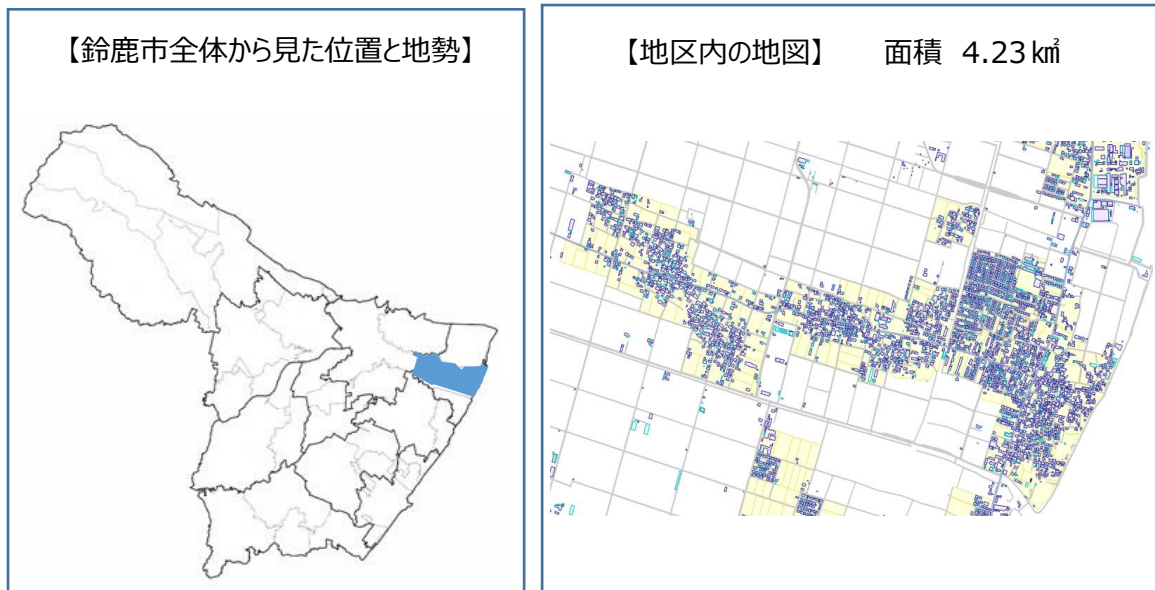
地域住民が文化的に健康で明るい社会生活を営むまち

◇地域振興部の目標◇

環境にやさしく住みやすく活気にあふれるまち

3 箕田地区の姿（地域カルテやアンケートから抜粋）

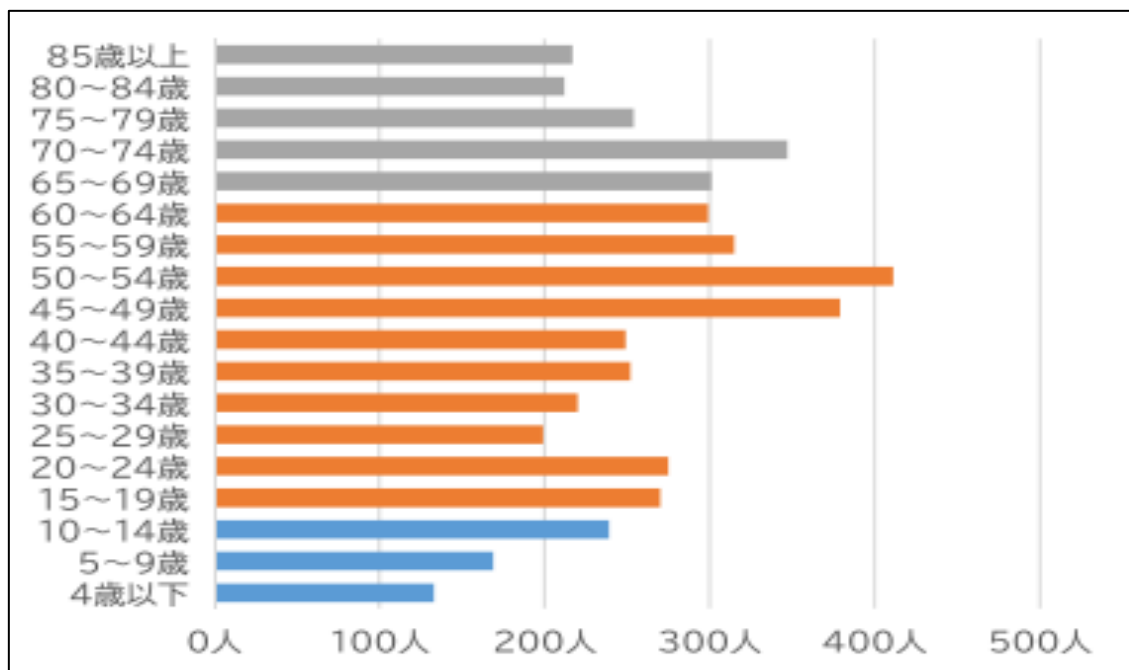
（1）地区のなりたちと人口



① 人口

◇人 □ 4,712人（男性 2,246人 女性 2,466人）
 ◇世帯数 2,038世帯 ※令和5年9月末 住民基本台帳

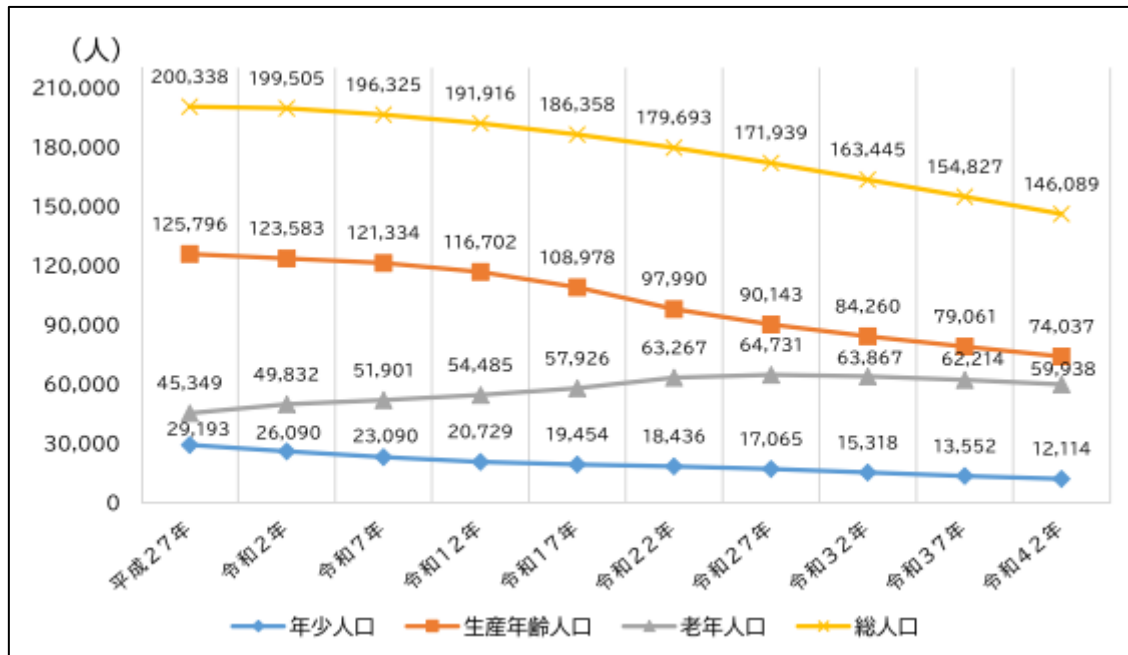
年代別分布図（令和4年9月末時点）



② 人口推計

〇市全体

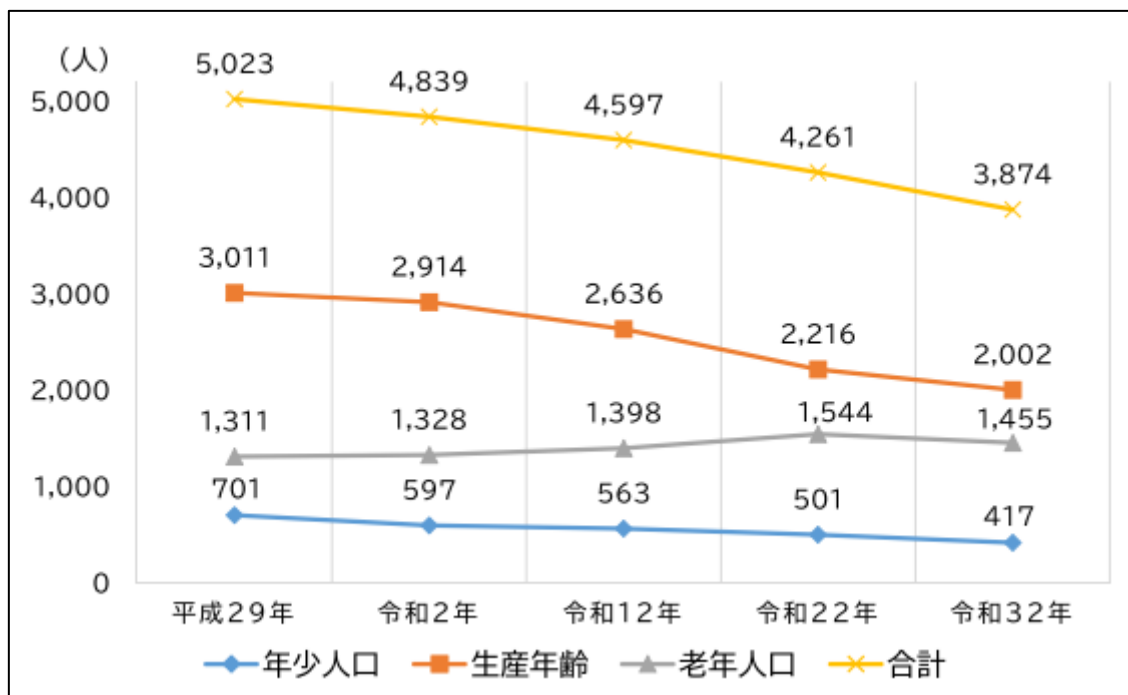
※鈴鹿市人口ビジョン（改訂版）令和2年3月



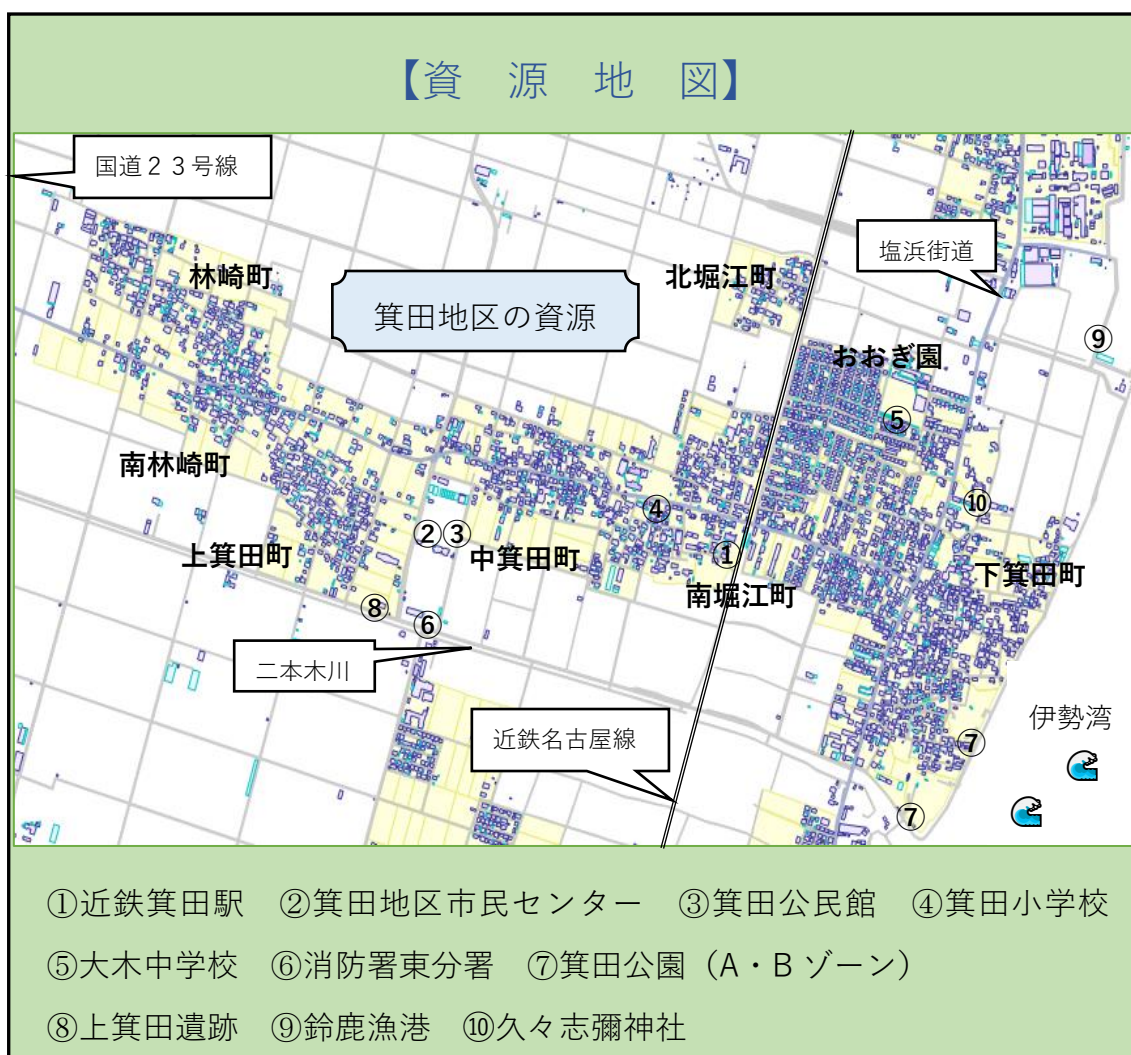
〇箕田地区

※令和2年までは住民基本台帳による

令和12年からは全国小地域別人口推計システム



(2) 地域の主な資源



◎東部は、伊勢湾に面し、海岸からは大型船、その向こうに中部国際空港（セントレア）とそこから離発着する飛行機が見られ、元旦には初日の出を拝むため多くの人を訪れるビュースポットです。

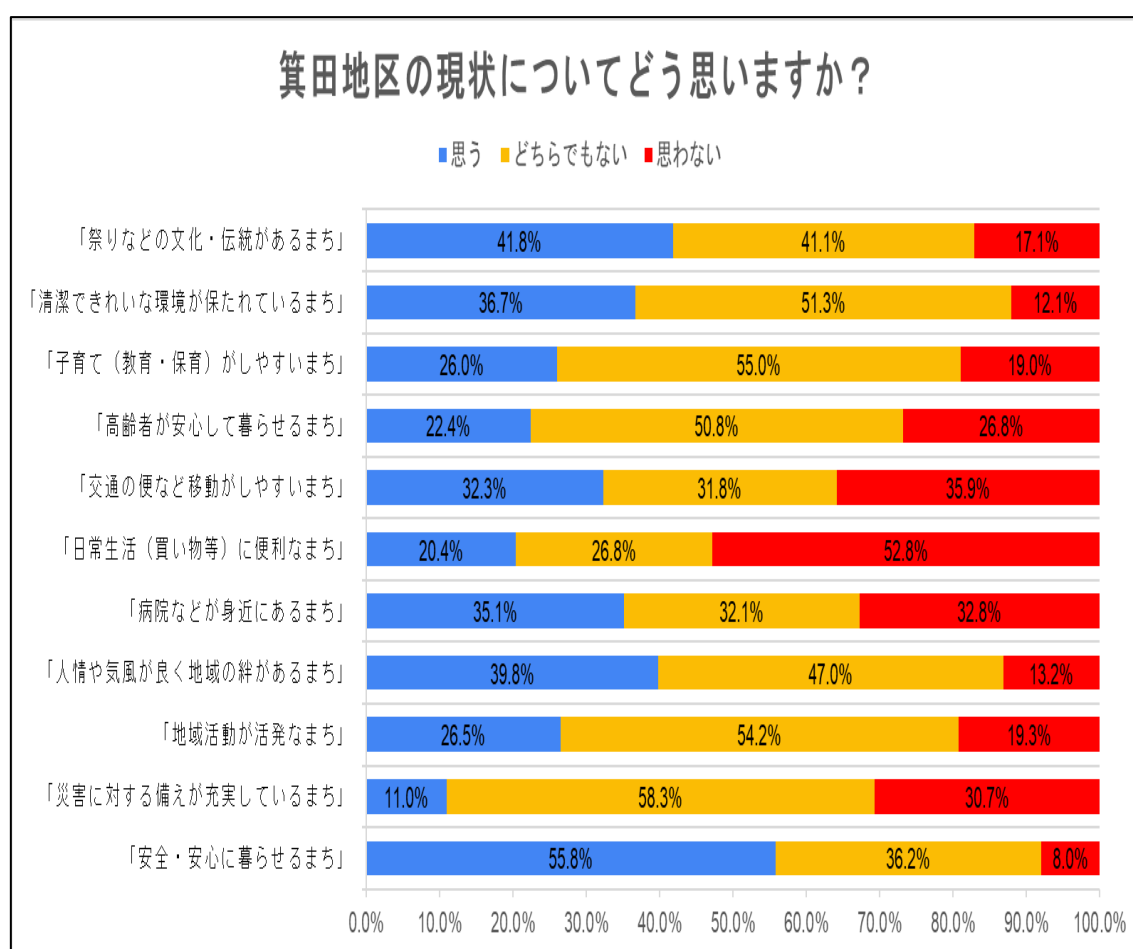
◎中部は、近鉄名古屋線が縦断し、特急「ひのとり・しまかぜ」などの様々な電車が走り、箕田駅から、四日市へ約15分、津へ約25分、名古屋・伊勢へ約1時間、大阪・京都へは約2時間、東京へは約3時間で行くことができ、通勤・通学、旅行などにとても便利なまちです。



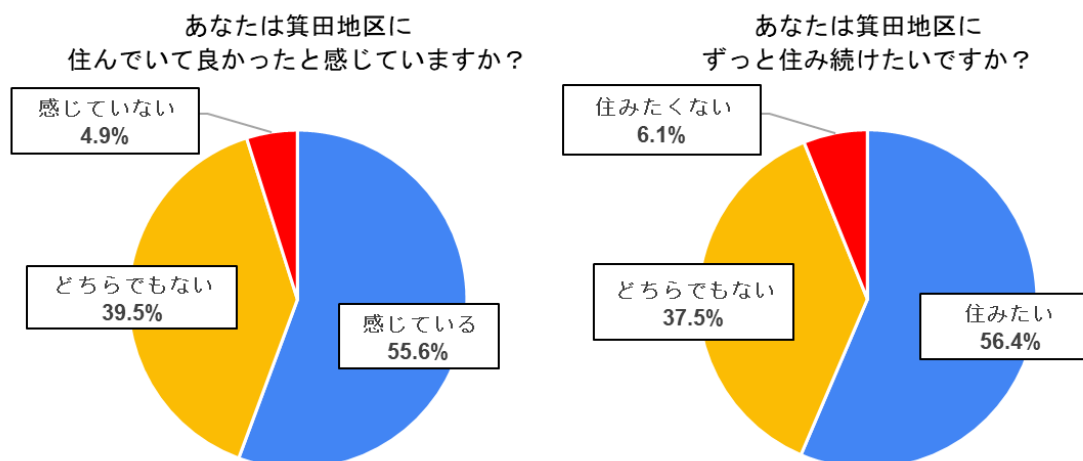
◎西部は、田園風景が広がり、国道 23 号線が縦断し、11 月には全日本大学駅伝が行われ、第 4 中継所にもなっています。また、弥生時代の集落跡「上箕田遺跡」があり歴史ロマンの風が感じられるまちです。

（３） 住民の意識 《住民アンケート＜令和 5 年実施＞から》

住民アンケートは、令和 5 年 7・8 月に実施し、638 人（前回調査 457 人）の方からご回答いただきました。

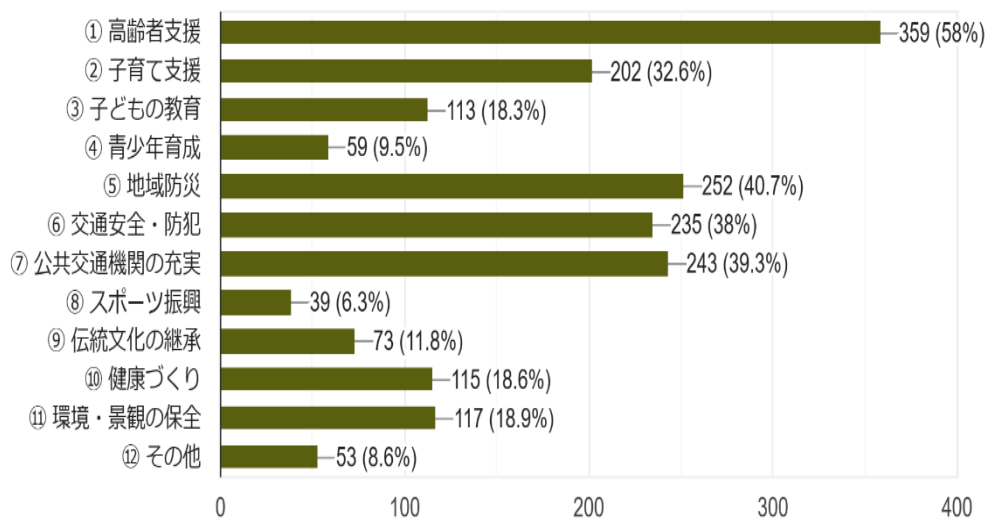


その他の意見として、住みやすいまちという意見がある一方、買い物が不便、交通の便が悪い、車に乗れなくなったら買い物・通院などが心配という意見のほか、地震・津波等に対する防災対策の充実、避難場所の確保、バスの運行など交通手段の確保、買い物ができる店がほしいなどの要望がありました。



箕田地区を「より住みやすいまち」にしていくために、地域づくり協議会で取り組んでほしい事業（複数回答含む）

619 件の回答



《アンケートから見た考察》

箕田地区は、安全安心で環境もよく人情や地域の絆のあるまちで、回答者の過半数の方が、箕田に住んで良かったと思っている反面、買い物などの日常生活や交通が不便で災害に対する備えが不備であると思っています。協議会では、高齢者支援、公共交通の充実、地域防災、子育て支援に重点を置いた事業に取り組み、誰もが住みやすく、これからも住み続けたいと思えるような愛着の持てる「和の街」にしていきたいと思っています。

(4) 地域の宝物と課題

わがまちの宝物

- ◇ 地域の行事（虫送り・運動会・みだフェス・ジョギング大会など）
- ◇ 伝統ある箕田流獅子舞い
- ◇ 箕田音頭
- ◇ 未来を担う子ども達とその笑顔
- ◇ おじいちゃん・おばあちゃんの孫育成力
- ◇ 近所づきあいが良い、話し合いができる住民
- ◇ 優良な農地・先進的な農業用水施設

わがまちの課題

- ◆全体の課題（住民アンケートから）◆
 - ・ 買い物や通院などの日常生活が不便
 - ・ 交通が不便
 - ・ 災害に対する備えが不備
- ◆安全安心部の課題◆
 - ・ 高齢化による役員不足
 - ・ 自主防災設備の改善（誰でも操作できる設備の設置）
- ◆福祉部の課題◆
 - ・ 高齢化による役員不足、役員負担の増加
 - ・ 活動内容の多様化、参加者の減少
- ◆青少年育成部の課題◆
 - ・ 行事参加者が減少傾向
 - ・ 学童保育所は、資格のある人が必要で人材確保が難しい
- ◆文化スポーツ部の課題◆
 - ・ 行事参加者が減少傾向、高齢化による会員の減少
 - ・ 公民館利用者の減少
- ◆地域振興部の課題◆
 - ・ 優良農地の保全と有効活用、農地の利用集積の促進と集約化
 - ・ 農業後継者の育成と認定農業者の増員

4 分野別方針と主な取り組み

★みんなが便利で住みやすいまちを目指します		
分 野	全専門部・事務局	
事業名	便利で住みやすいまちにする活動	
内 容	交通、買い物などの不便さ解消のためのデマンド交通や高齢者の生活支援のための住民による支えあい活動などを検討する。	
住 民 の 取 組 要 望	・ 高齢者支援への取り組み ・ 公共交通機関の充実	58.0% 39.3%

★みんなが安心して暮らせるまちを目指します		
分 野	安全安心部	
事業名	地域の安全安心のための活動	
内 容	住民一人ひとりの交通安全・防犯・防災意識を高めるため、防災訓練・交通安全教室・通学時の見守り等の充実を図る。	
現 状 の 取 組 内 容	・ 防災訓練 ・ 災害時見回り ・ 年末夜警 ・ 交通安全街頭指導	
住 民 の 取 組 要 望	・ 地域防災への取り組み ・ 交通安全、防犯への取り組み	40.7% 38.0%

★のびのびと子育てし、高齢者がいきいき過ごすまちを目指します	
分 野	福祉部
事業名	子育て支援、高齢者支援などの福祉面における活動
内 容	高齢者支援・子育て支援を行うため、高齢者の見守り、高齢者サロンを充実させ、子育てサロンを開始する。
現 状 の 取 組 内 容	・一人暮らし高齢者の見守り、昼食会、集い ・あいさつ運動 ・高齢者サロン
住 民 の 取 組 要 望	・高齢者支援への取り組み 58.0% ・子育て支援への取り組み 32.6%

★青少年が健やかに育つまちを目指します	
分 野	青少年育成部
事業名	青少年の安全安心・健全育成を目指す活動
内 容	児童・生徒の安全安心をサポートするため、児童・生徒が参加しやすい事業を実施し、地域住民とのふれあいの場を作る。
現 状 の 取 組 内 容	・みだフェス ・ジョギング&ウオーク大会 ・児童生徒の見守り ・学習支援 ・清掃活動
住 民 の 取 組 要 望	・青少年育成への取り組み 9.5% ・子どもの教育への取り組み 18.3%

★地域住民が文化的に健康で明るい社会生活を営むまちを目指します	
分 野	文化スポーツ部
事業名	地域住民が文化的に健康で明るい社会生活を営むための活動
内 容	文化・スポーツを通じて住民同士の交流促進を図るため、スポーツ事業を開催し、文化祭を充実させ、住民が地域づくりに参加するきっかけをつくる。
現 状 の 取 組 内 容	・町民大運動会 ・いきいきスポーツデー ・箕田地区文化祭 ・乳幼児教室「みだっこ」
住 民 の 取 組 要 望	・スポーツ振興への取り組み 6.3% ・伝統文化継承への取り組み 11.8%

★活気にあふれるまちを目指します	
分 野	地域振興部
事業名	地域の活性化を図る活動
内 容	地域の活性化のため、農業・水産・商業振興を図り、道路、公共交通について検討し、美化環境事業、町内掲示板設置補助事業を行う。
現 状 の 取 組 内 容	・耕作放棄地対策 ・農業用水施設の維持管理 ・美化環境事業 ・町内掲示板設置補助事業
住 民 の 取 組 要 望	・環境景観保全への取り組み 18.9% ・公共交通機関の充実 39.3%



【地区旗】意味
意匠〔鯛と稲穂〕

西に広がる田園と東に広い伊勢の海をもつこの地区は、
野の幸、海の幸の豊かさを稲穂の波と波のはねる鯛で表現した。
地色は「あお」、海の青さをあらわした。

《編集・発行》

和の街箕田地域づくり協議会

〒513-0053

鈴鹿市中箕田町 1131 番地の 1

箕田公民館内

TEL059-382-5202

E-mail midachiiki@outlook.ne.jp